



2024年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年5月13日

上場会社名 株式会社池田泉州ホールディングス 上場取引所 東
コード番号 8714 URL <https://www.senshuikeda-hd.co.jp/>
代表者 (役職名) 取締役社長兼CEO (氏名) 鶴川 淳
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員企画総務部長 (氏名) 永井 一生 (TEL) 06-4802-0013
定時株主総会開催予定日 2024年6月26日 配当支払開始予定日 2024年6月27日
有価証券報告書提出予定日 2024年6月20日 特定取引勘定設置の有無 無
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家及びアナリスト向け)

(百万円未満、小数点第1位未満切捨て)

1. 2024年3月期の連結業績(2023年4月1日~2024年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	85,219	△4.5	16,025	32.8	10,874	14.4
2023年3月期	89,250	9.4	12,061	△14.1	9,502	△16.6

(注) 包括利益 2024年3月期 18,957百万円(188.7%) 2023年3月期 6,565百万円(△7.8%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産経常利益率	経常収益 経常利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2024年3月期	38.78	38.68	4.6	0.2	18.8
2023年3月期	33.89	32.05	4.0	0.1	13.5

(参考) 持分法投資損益 2024年3月期 △5百万円 2023年3月期 17百万円

(注) 2023年3月期については、会計方針の変更による遡及適用後の数値を記載しております。なお、会計方針の変更の詳細につきましては、添付資料P.11をご覧ください。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期	6,442,107	244,825	3.7	863.54
2023年3月期	6,219,089	228,697	3.6	807.64

(参考) 自己資本 2024年3月期 242,145百万円 2023年3月期 226,416百万円

(注) 1. 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計-期末新株予約権-期末非支配株主持分)を期末資産の部の合計で除して算出しております。

なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

(注) 2. 2023年3月期については、会計方針の変更による遡及適用後の数値を記載しております。なお、会計方針の変更の詳細につきましては、添付資料のP.11をご覧ください。

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年3月期	121,348	△145,754	△2,860	788,049
2023年3月期	△1,034,131	165,660	△28,753	815,323

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2023年3月期	—	5.00	—	5.00	10.00	2,803	29.5	1.2
2024年3月期	—	6.25	—	6.25	12.50	3,505	32.2	1.4
2025年3月期(予想)	—	6.25	—	6.25	12.50		31.8	

(注) 2024年3月期期末配当金の内訳 記念配当 0円00銭 特別配当 0円00銭

3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日~2025年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	44,000	1.4	7,800	△17.9	5,600	△16.1	19.97
通 期	88,000	3.2	16,000	△0.1	11,000	1.1	39.22

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 一社（社名） 、除外 一社（社名）

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
② ①以外の会計方針の変更： 有
③ 会計上の見積りの変更： 無
④ 修正再表示： 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期	281,008,632株	2023年3月期	281,008,632株
② 期末自己株式数	2024年3月期	600,665株	2023年3月期	667,129株
③ 期中平均株式数	2024年3月期	280,391,477株	2023年3月期	280,329,222株

(参考) 個別業績の概要

1. 2024年3月期の個別業績（2023年4月1日～2024年3月31日）

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	5,191	10.6	4,173	10.3	3,322	△9.1	3,249	△11.0
2023年3月期	4,692	24.6	3,782	30.0	3,655	25.4	3,651	26.1
	1株当たり 当期純利益		潜在株式調整後 1株当たり当期純利益					
	円 銭		円 銭					
2024年3月期	11.58		11.55					
2023年3月期	13.02		12.31					

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%		円 銭	
2024年3月期	167,603		167,386		99.7		596.40	
2023年3月期	192,478		167,248		86.8		596.17	

(参考) 自己資本 2024年3月期 167,237百万円 2023年3月期 167,131百万円

(注) 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計－期末新株予約権)を期末資産の部合計で除して算出しております。

2. 2025年3月期の個別業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	2,500	△9.5	1,700	△22.8	1,700	13.2	1,700	16.4	6.06
通 期	5,300	2.0	3,900	△6.5	3,900	17.3	3,900	20.0	13.90

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	2
(4) 今後の見通し	2
(5) 利益配分に関する基本方針	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	5
連結損益計算書	5
連結包括利益計算書	6
(3) 連結株主資本等変動計算書	7
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	9
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(会計方針の変更)	11
(セグメント情報等)	11
(1株当たり情報)	14
(重要な後発事象)	14

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当社グループにおいて2021年5月に策定した第5次中期経営計画（2021年度から2023年度までの3年間）の最終年度となる当連結会計年度の連結業績につきましては以下のとおりとなりました。

資金運用収益は、外国証券の平均残高減少に伴う有価証券利息配当金の減少等により前連結会計年度比減少しました。また、役務取引等収益は、証券関連手数料は増加しましたが、融資関連手数料が減少したことから前連結会計年度比減少しました。この結果、経常収益は、前連結会計年度比40億31百万円減少し、852億19百万円となりました。

次に与信関連費用は、前年が多額の取崩しであったこともあり、前連結会計年度比増加しました。一方、国債等債券売却損は、前年に多額の売却損を計上していたこともあり、前連結会計年度比減少しました。この結果、経常費用は、前連結会計年度比79億96百万円減少して、691億93百万円となりました。

以上の結果、経常利益は、前連結会計年度比39億64百万円増加して160億25百万円となり、親会社株主に帰属する当期純利益は前連結会計年度比13億72百万円増加して108億74百万円となりました。

当社グループの連結自己資本比率は、前連結会計年度末比0.05%低下しましたが、国内基準行に求められる基準（4%）を十分に上回る12.77%となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

預金につきましては、流動性預金の増加により前連結会計年度末比882億円増加して、当連結会計年度末残高は5兆6,675億円となり、池田泉州T T証券を含めた個人総預り資産残高は5兆3,103億円となりました。

貸出金につきましては、住宅ローンを中心に個人向け融資が増加したことから、前連結会計年度末比944億円増加して、当連結会計年度末残高は4兆8,316億円となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度の営業活動によるキャッシュ・フローにつきましては、貸出金の増加による支出944億59百万円、債券貸借取引受入担保金の減少による支出43億71百万円がありましたが、借入金（劣後特約付借入金を除く）の増加による収入1,275億70百万円、預金の増加による収入882億78百万円があり、1,213億48百万円の収入となりました。

当連結会計年度の投資活動によるキャッシュ・フローにつきましては、有価証券の取得による支出が、有価証券の売却及び償還、金銭の信託の減少による収入を上回り、1,457億54百万円の支出となりました。

当連結会計年度の財務活動によるキャッシュ・フローにつきましては、配当金の支払額31億54百万円があり、28億60百万円の支出となりました。

この結果、現金及び現金同等物の当連結会計年度末残高は、272億74百万円減少して、7,880億49百万円となりました。

(4) 今後の見通し

2025年3月期の業績予想につきましては、持株会社連結ベースの業績は、経常収益880億円、経常利益160億円及び親会社株主に帰属する当期純利益110億円をそれぞれ予想しております。

持株会社単体ベースの業績は、営業収益53億円、営業利益39億円、経常利益39億円及び当期純利益39億円をそれぞれ予想しております。

(5) 利益配分に関する基本方針

第5次中期経営計画の最終年度である2024年3月期における株主還元方針は、1株当たり年間10円以上という累進的配当を基本とし、株主還元率も30%以上としております。

2024年3月期の配当につきましては、年間12円50銭（中間配当6円25銭、期末配当6円25銭）で株主総会に提案させていただきます。なお、株主還元率は32.2%となります。

2025年3月期からスタートする第5次中期経営計画Plusにおける株主還元方針においては、株主還元率を従来の30%以上から40%以上へ引き上げることといたします。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、当面は日本基準を採用することとしておりますが、今後の国内他社のIFRS（国際財務報告基準）採用動向を踏まえつつ、IFRS適用の検討を進めていく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
資産の部		
現金預け金	821,649	797,792
コールローン及び買入手形	7,692	4,338
買入金銭債権	—	19
金銭の信託	15,010	9,005
有価証券	486,984	632,335
貸出金	4,737,192	4,831,651
外国為替	5,856	5,900
その他資産	82,017	92,077
有形固定資産	35,857	36,576
建物	13,571	13,537
土地	15,056	15,055
リース資産	4	2
建設仮勘定	22	42
その他の有形固定資産	7,203	7,938
無形固定資産	3,837	4,256
ソフトウェア	2,974	2,848
その他の無形固定資産	862	1,407
退職給付に係る資産	23,928	31,936
繰延税金資産	4,044	247
支払承諾見返	6,317	6,395
貸倒引当金	△11,301	△10,426
資産の部合計	6,219,089	6,442,107
負債の部		
預金	5,579,250	5,667,529
債券貸借取引受入担保金	4,371	—
借入金	338,899	466,470
外国為替	314	681
信託勘定借	1,660	2,534
その他負債	55,962	49,465
賞与引当金	1,724	1,716
役員賞与引当金	85	90
退職給付に係る負債	144	149
役員退職慰労引当金	4	4
睡眠預金払戻損失引当金	209	146
偶発損失引当金	1,154	446
特別法上の引当金	13	15
繰延税金負債	276	1,634
支払承諾	6,317	6,395
負債の部合計	5,990,391	6,197,281
純資産の部		
資本金	102,999	102,999
資本剰余金	16,899	16,899
利益剰余金	95,294	103,014
自己株式	△135	△122
株主資本合計	215,057	222,791
その他有価証券評価差額金	5,558	9,099
繰延ヘッジ損益	45	△35
退職給付に係る調整累計額	5,754	10,289
その他の包括利益累計額合計	11,358	19,353
新株予約権	116	148
非支配株主持分	2,164	2,532
純資産の部合計	228,697	244,825
負債及び純資産の部合計	6,219,089	6,442,107

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
経常収益	89,250	85,219
資金運用収益	46,461	45,565
貸出金利息	39,246	39,943
有価証券利息配当金	5,817	3,471
コールローン利息及び買入手形利息	132	302
預け金利息	1,217	1,752
その他の受入利息	46	95
信託報酬	26	22
役務取引等収益	24,245	23,610
その他業務収益	3,625	1,568
その他経常収益	14,891	14,451
貸倒引当金戻入益	3,229	357
睡眠預金払戻損失引当金戻入益	76	63
償却債権取立益	474	512
その他の経常収益	11,109	13,518
経常費用	77,189	69,193
資金調達費用	1,691	822
預金利息	638	482
譲渡性預金利息	0	—
コールマネー利息及び売渡手形利息	△102	△137
債券貸借取引支払利息	954	182
借用金利息	35	28
その他の支払利息	166	266
役務取引等費用	8,301	7,524
その他業務費用	11,632	2,554
営業経費	43,940	44,385
その他経常費用	11,623	13,905
その他の経常費用	11,623	13,905
経常利益	12,061	16,025
特別利益	1	—
固定資産処分益	1	—
特別損失	374	534
固定資産処分損	70	103
減損損失	161	243
金融商品取引責任準備金繰入額	1	1
その他の特別損失	140	184
税金等調整前当期純利益	11,688	15,491
法人税、住民税及び事業税	1,164	2,957
法人税等調整額	1,264	1,571
法人税等合計	2,429	4,529
当期純利益	9,258	10,962
非支配株主に帰属する当期純利益又は非支配株主に 帰属する当期純損失(△)	△244	88
親会社株主に帰属する当期純利益	9,502	10,874

連結包括利益計算書

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
当期純利益	9,258	10,962
その他の包括利益	△2,692	7,995
その他有価証券評価差額金	△2,049	3,540
繰延ヘッジ損益	70	△81
退職給付に係る調整額	△713	4,535
包括利益	6,565	18,957
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	6,810	18,869
非支配株主に係る包括利益	△244	88

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位: 百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	102,999	42,108	89,320	△145	234,283
当期変動額					
連結子会社株式の取得による持分の増減		6			6
剰余金の配当			△3,528		△3,528
親会社株主に帰属する当期純利益			9,502		9,502
自己株式の取得				△25,216	△25,216
自己株式の処分		△0		10	9
自己株式の消却		△25,215		25,215	—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	△25,209	5,974	10	△19,225
当期末残高	102,999	16,899	95,294	△135	215,057

	その他の包括利益累計額				新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損益	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括 利益累計額合計			
当期首残高	7,607	△24	6,468	14,051	86	2,438	250,860
当期変動額							
連結子会社株式の取得による持分の増減							6
剰余金の配当							△3,528
親会社株主に帰属する当期純利益							9,502
自己株式の取得							△25,216
自己株式の処分							9
自己株式の消却							—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△2,049	70	△713	△2,692	29	△273	△2,937
当期変動額合計	△2,049	70	△713	△2,692	29	△273	△22,162
当期末残高	5,558	45	5,754	11,358	116	2,164	228,697

当連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位: 百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	102,999	16,899	95,294	△135	215,057
当期変動額					
連結子会社持分の増減		2			2
剰余金の配当			△3,154		△3,154
親会社株主に帰属する 当期純利益			10,874		10,874
自己株式の取得				△0	△0
自己株式の処分		△2		13	11
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	0	7,719	13	7,733
当期末残高	102,999	16,899	103,014	△122	222,791

	その他の包括利益累計額				新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損益	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括 利益累計額合計			
当期首残高	5,558	45	5,754	11,358	116	2,164	228,697
当期変動額							
連結子会社持分の増減							2
剰余金の配当							△3,154
親会社株主に帰属する 当期純利益							10,874
自己株式の取得							△0
自己株式の処分							11
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	3,540	△81	4,535	7,995	31	367	8,394
当期変動額合計	3,540	△81	4,535	7,995	31	367	16,128
当期末残高	9,099	△35	10,289	19,353	148	2,532	244,825

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	11,688	15,491
減価償却費	4,743	4,452
減損損失	161	227
持分法による投資損益(△は益)	△17	5
貸倒引当金の増減(△)	△3,564	△875
賞与引当金の増減額(△は減少)	△779	△7
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△5	5
退職給付に係る資産の増減額(△は増加)	△188	△31
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	2	4
睡眠預金払戻損失引当金の増減(△)	△76	△63
ポイント引当金の増減額(△は減少)	△64	—
偶発損失引当金の増減(△)	△6	△707
資金運用収益	△46,461	△45,565
資金調達費用	1,691	822
有価証券関係損益(△)	9,901	1,051
金銭の信託の運用損益(△は運用益)	△12	△25
為替差損益(△は益)	△13,591	△681
固定資産処分損益(△は益)	58	92
貸出金の純増(△)減	△233,358	△94,459
預金の純増減(△)	22,001	88,278
借入金(劣後特約付借入金を除く)の純増減(△)	△743,990	127,570
預け金(日銀預け金を除く)の純増(△)減	4,416	△3,416
コールローン等の純増(△)減	△7,274	3,334
債券貸借取引受入担保金の純増減(△)	△80,420	△4,371
外国為替(資産)の純増(△)減	1,650	△43
外国為替(負債)の純増減(△)	11	367
信託勘定借の純増減(△)	1,147	873
資金運用による収入	47,179	44,872
資金調達による支出	△1,843	△857
その他	△4,986	△14,448
小計	△1,031,986	121,898
法人税等の支払額	△2,145	△549
営業活動によるキャッシュ・フロー	△1,034,131	121,348

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の取得による支出	△96,890	△203,578
有価証券の売却による収入	188,957	15,746
有価証券の償還による収入	68,025	42,215
金銭の信託の減少による収入	9,500	6,000
有形固定資産の取得による支出	△2,857	△4,402
無形固定資産の取得による支出	△1,076	△1,735
有形固定資産の売却による収入	1	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	165,660	△145,754
財務活動によるキャッシュ・フロー		
非支配株主からの払込みによる収入	—	282
配当金の支払額	△3,528	△3,154
非支配株主への配当金の支払額	△18	—
自己株式の取得による支出	△25,216	△0
自己株式の処分による収入	9	11
財務活動によるキャッシュ・フロー	△28,753	△2,860
現金及び現金同等物に係る換算差額	104	△7
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△897,120	△27,274
現金及び現金同等物の期首残高	1,712,443	815,323
現金及び現金同等物の期末残高	815,323	788,049

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項ありません。

(会計方針の変更)

(割賦販売取引の売上高及び売上原価の計上基準の変更)

当社の連結子会社である池田泉州リース株式会社及び池田泉州オートリース株式会社は、割賦販売取引の売上高及び売上原価の計上基準については、従来より、「リース業における金融商品会計基準適用に関する当面の会計上及び監査上の取扱い」(業種別監査委員会報告第19号2000年11月14日)に基づき、割賦債権と繰延割賦未実現利益を両建計上し、割賦売上高と割賦売上原価を両建計上する処理を行ってきましたが、2023年4月1日にリースシステムを変更したことに伴い、経済実態をより適切に財務諸表に反映させることが可能となったことから、当連結会計年度より、元本相当額を割賦債権に、利息相当額を売上高に計上する方法に変更しており、当該変更は遡及適用しております。

この結果、遡及適用前と比較して、前連結会計年度の経常収益、その他経常収益、経常費用及びその他経常費用がそれぞれ2,734百万円減少しておりますが、経常利益、税金等調整前当期純利益、当期純利益及び親会社株主に帰属する当期純利益に与える影響はありません。また、前連結会計年度のその他資産及びその他負債がそれぞれ411百万円減少しております。なお、前連結会計年度の期首の利益剰余金に対する影響はありません。

加えて、販売型割賦に含まれる利息相当額の計上方法については、従来、定額法を採用しておりましたが、当連結会計年度より、原則的な方法である利息法に変更しております。当該変更が過去に与える影響は軽微であるため遡及適用せず、累積的影響額は当期の損益で処理しております。これによる当連結会計年度の損益に与える影響は軽微であります。

(セグメント情報等)

(セグメント情報)

1 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、銀行業務を中心にリース業務等の金融サービスを提供しており、「銀行業」及び「リース業」の2つを報告セグメントとしております。

「銀行業」は、銀行業務及び信用保証業務を行っており、「リース業」は、リース業務等を行っております。

2 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表の作成方法と同一であります。

報告セグメントの利益は、経常利益ベースの数値であります。

セグメント間の内部経常収益は、第三者間取引価格に基づいております。

3 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他	合計	調整額	連結財務諸表計上額
	銀行業	リース業	計				
経常収益							
外部顧客に対する経常収益	74,102	10,523	84,626	4,624	89,250	—	89,250
セグメント間の内部経常収益	1,568	121	1,689	2,275	3,965	△3,965	—
計	75,670	10,644	86,315	6,899	93,215	△3,965	89,250
セグメント利益又は損失(△)	12,093	504	12,598	△254	12,343	△281	12,061
セグメント資産	6,210,021	35,487	6,245,508	28,997	6,274,506	△55,416	6,219,089
セグメント負債	5,970,260	33,121	6,003,381	42,427	6,045,808	△55,416	5,990,391
その他の項目							
減価償却費	3,381	1,295	4,677	66	4,743	—	4,743
資金運用収益	46,867	1	46,868	110	46,979	△518	46,461
資金調達費用	1,660	111	1,772	148	1,920	△229	1,691
特別利益	32	—	32	—	32	△31	1
特別損失	368	1	370	4	374	—	374
税金費用	2,053	156	2,210	219	2,429	—	2,429
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	2,872	978	3,850	82	3,933	—	3,933

(注) 1 一般企業の売上高に代えて、経常収益を記載しております。また、差異調整につきましては、経常収益と連結損益計算書の経常収益計上額との差異について記載しております。

2 「その他」の区分は報告セグメントに含まれていない事業セグメントであり、証券業務及びクレジットカード業務等を含んでおります。

3 調整額は次のとおりであります。

(1) セグメント利益又は損失(△)の調整額△281百万円は、セグメント間の取引消去であります。

(2) セグメント資産の調整額△55,416百万円は、セグメント間の取引消去であります。

(3) セグメント負債の調整額△55,416百万円は、セグメント間の取引消去であります。

(4) 資金運用収益の調整額△518百万円は、セグメント間の取引消去であります。

(5) 資金調達費用の調整額△229百万円は、セグメント間の取引消去であります。

(6) 特別利益の調整額△31百万円は、セグメント間の取引消去であります。

4 セグメント利益は、連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

当連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他	合計	調整額	連結財務 諸表 計上額
	銀行業	リース業	計				
経常収益							
外部顧客に対する 経常収益	67,264	11,342	78,606	6,612	85,219	—	85,219
セグメント間の 内部経常収益	1,562	115	1,678	3,285	4,963	△4,963	—
計	68,827	11,458	80,285	9,897	90,183	△4,963	85,219
セグメント利益	14,311	608	14,919	1,102	16,022	3	16,025
セグメント資産	6,404,375	38,853	6,443,228	34,404	6,477,632	△35,525	6,442,107
セグメント負債	6,175,572	36,061	6,211,634	21,172	6,232,806	△35,525	6,197,281
その他の項目							
減価償却費	3,117	1,277	4,395	56	4,452	—	4,452
資金運用収益	45,680	1	45,682	60	45,743	△178	45,565
資金調達費用	793	122	915	84	1,000	△177	822
特別利益	34	—	34	—	34	△34	—
特別損失	530	1	531	2	534	—	534
税金費用	3,985	196	4,181	348	4,529	—	4,529
有形固定資産及び 無形固定資産の 増加額	4,074	1,518	5,593	544	6,138	—	6,138

(注) 1 一般企業の売上高に代えて、経常収益を記載しております。また、差異調整につきましては、経常収益と連結損益計算書の経常収益計上額との差異について記載しております。

2 「その他」の区分は報告セグメントに含まれていない事業セグメントであり、証券業務及びクレジットカード業務等を含んでおります。

3 調整額は次のとおりであります。

- (1) セグメント利益の調整額3百万円は、セグメント間の取引消去であります。
- (2) セグメント資産の調整額△35,525百万円は、セグメント間の取引消去であります。
- (3) セグメント負債の調整額△35,525百万円は、セグメント間の取引消去であります。
- (4) 資金運用収益の調整額△178百万円は、セグメント間の取引消去であります。
- (5) 資金調達費用の調整額△177百万円は、セグメント間の取引消去であります。
- (6) 特別利益の調整額△34百万円は、セグメント間の取引消去であります。

4 セグメント利益は、連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

4 報告セグメントの変更等に関する事項

(会計方針の変更)に記載のとおり、当連結会計年度より「リース業」において割賦販売取引の売上高及び売上原価の計上基準を変更しております。

なお、前連結会計年度については遡及適用後の数値を記載しております。

(1株当たり情報)

		前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
1株当たり純資産額	円	807.64	863.54
1株当たり当期純利益	円	33.89	38.78
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	円	32.05	38.68

(注) 1 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、次のとおりであります。

		前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
純資産の部の合計額	百万円	228,697	244,825
純資産の部の合計額から控除する金額	百万円	2,281	2,680
(うち新株予約権)	百万円	116	148
(うち非支配株主持分)	百万円	2,164	2,532
普通株式に係る期末の純資産額	百万円	226,416	242,145
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数	千株	280,341	280,407

2 1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、次のとおりであります。

		前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
1株当たり当期純利益			
親会社株主に帰属する当期純利益	百万円	9,502	10,874
普通株主に帰属しない金額	百万円	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益	百万円	9,502	10,874
普通株式の期中平均株式数	千株	280,329	280,391
潜在株式調整後1株当たり当期純利益			
親会社株主に帰属する当期純利益調整額	百万円	—	—
普通株式増加数	千株	16,096	737
(うち新株予約権)	千株	596	737
(うち第1回第七種優先株式)	千株	15,499	—
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に含めなかった潜在株式の概要		—	—

(重要な後発事象)

該当事項ありません。

ご参考 2024年 3 月期 決算短信〔日本基準〕(非連結)

2024年 5 月13日

会 社 名 株式会社 池田泉州銀行 上場取引所 非上場
上 場 会 社 名 株式会社 池田泉州ホ - ルディングス URL https://www.sihd-bk.jp/
代 表 者 (役職名)取締役頭取兼 C E O (氏名)鷗川 淳
問合せ先責任者 (役職名)執行役員企画総務部長 (氏名)永井 一生 (TEL)06-6375-3595

(百万円未満、小数点第 1 位未満は切捨て)

1 . 2024年 3 月期の個別業績 (2023年 4 月 1 日 ~ 2024年 3 月31日)

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年 3 月期	67,473	8.7	12,431	25.0	8,641	4.3
2023年 3 月期	73,973	12.8	9,942	7.0	8,277	12.4

	1 株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1 株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2024年 3 月期	163.54	-
2023年 3 月期	156.66	-

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1 株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年 3 月期	6,392,626	205,029	3.2	3,880.41
2023年 3 月期	6,212,550	221,278	3.5	4,187.94

(参考) 自己資本 2024年 3 月期 205,029 百万円 2023年 3 月期 221,278 百万円

(注) 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計 - 期末新株予約権)を期末資産の部合計で除して算出しております。

なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2 . 2025年 3 月期の個別業績予想 (2024年 4 月 1 日 ~ 2025年 3 月31日)

2025年 3 月期の個別業績予想につきましては、株式会社池田泉州ホ - ルディングスの「2024年 3 月期決算説明資料」
16ページをご参照ください。

1. 個別財務諸表

(1) 貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (2023年 3 月31日)	当事業年度 (2024年 3 月31日)
資産の部		
現金預け金	815,791	789,058
現金	61,012	54,870
預け金	754,779	734,187
コールローン	7,692	4,338
買入金銭債権	-	19
金銭の信託	15,010	9,005
有価証券	492,408	630,666
国債	43,207	88,166
地方債	115,278	217,662
社債	198,189	180,866
株式	32,295	34,878
その他の証券	103,437	109,091
貸出金	4,786,346	4,858,586
割引手形	7,909	7,618
手形貸付	35,311	32,085
証書貸付	4,483,207	4,572,264
当座貸越	259,918	246,618
外国為替	5,856	5,900
外国他店預け	5,428	5,320
買入外国為替	192	157
取立外国為替	235	423
その他資産	35,446	41,513
前払費用	430	471
未収収益	2,667	4,250
金融派生商品	2,868	1,982
金融商品等差入担保金	2,167	1,523
その他の資産	27,311	33,287
有形固定資産	31,425	32,147
建物	13,474	13,447
土地	15,056	15,055
リース資産	7	2
建設仮勘定	22	42
その他の有形固定資産	2,866	3,599
無形固定資産	3,742	3,639
ソフトウェア	2,889	2,762
その他の無形固定資産	853	877
前払年金費用	15,639	17,114
繰延税金資産	5,919	2,457
支払承諾見返	6,299	6,378
貸倒引当金	9,029	8,201
資産の部合計	6,212,550	6,392,626

(単位：百万円)

	前事業年度 (2023年3月31日)	当事業年度 (2024年3月31日)
負債の部		
預金	5,615,913	5,677,502
当座預金	247,755	268,115
普通預金	3,491,743	3,645,428
貯蓄預金	23,847	23,097
通知預金	12,335	10,000
定期預金	1,814,041	1,685,604
定期積金	9	9
その他の預金	26,181	45,246
譲渡性預金	2,000	22,000
債券貸借取引受入担保金	4,371	-
借入金	329,655	458,122
借入金	329,655	458,122
外国為替	314	681
売渡外国為替	94	547
未払外国為替	220	134
信託勘定借	1,660	2,534
その他負債	28,106	18,241
未払法人税等	591	2,120
未払費用	1,831	2,179
前受収益	775	514
従業員預り金	1,319	1,241
給付補填備金	0	0
金融派生商品	3,824	3,776
金融商品等受入担保金	464	1,011
リース債務	7	3
資産除去債務	671	529
その他の負債	18,621	6,863
賞与引当金	1,511	1,467
役員賞与引当金	67	69
役員退職慰労引当金	4	4
睡眠預金払戻損失引当金	209	146
偶発損失引当金	1,154	446
支払承諾	6,299	6,378
負債の部合計	5,991,271	6,187,596
純資産の部		
資本金	61,385	61,385
資本剰余金	88,862	63,315
資本準備金	26,992	32,101
その他資本剰余金	61,869	31,213
利益剰余金	66,008	71,426
利益準備金	13,791	14,436
その他利益剰余金	52,216	56,990
繰越利益剰余金	52,216	56,990
株主資本合計	216,256	196,127
その他有価証券評価差額金	4,976	8,937
繰延ヘッジ損益	45	35
評価・換算差額等合計	5,022	8,901
純資産の部合計	221,278	205,029
負債及び純資産の部合計	6,212,550	6,392,626

(2) 損益計算書

(単位：百万円)

	前事業年度 (自 2022年 4 月 1 日 至 2023年 3 月31日)	当事業年度 (自 2023年 4 月 1 日 至 2024年 3 月31日)
経常収益	73,973	67,473
資金運用収益	47,159	46,031
貸出金利息	39,433	40,081
有価証券利息配当金	6,341	3,811
コールローン利息	132	302
預け金利息	1,217	1,751
その他の受入利息	34	83
信託報酬	26	22
役務取引等収益	19,799	18,640
受入為替手数料	2,058	2,011
その他の役務収益	17,740	16,628
その他業務収益	2,961	772
外国為替売買益	1,380	699
商品有価証券売買益	-	0
国債等債券売却益	1,548	33
金融派生商品収益	32	39
その他経常収益	4,026	2,006
貸倒引当金戻入益	3,102	564
睡眠預金払戻損失引当金戻入益	76	63
償却債権取立益	284	260
株式等売却益	181	744
金銭の信託運用益	53	42
その他の経常収益	327	331
経常費用	64,031	55,042
資金調達費用	1,661	794
預金利息	638	482
譲渡性預金利息	0	0
コールマネー利息	102	137
債券貸借取引支払利息	954	182
借入金利息	5	0
金利スワップ支払利息	158	258
その他の支払利息	6	7
役務取引等費用	9,691	10,108
支払為替手数料	306	323
その他の役務費用	9,384	9,785
その他業務費用	11,632	2,554
国債等債券売却損	11,632	2,525
国債等債券償却	-	28
営業経費	39,107	39,209
その他経常費用	1,938	2,375
貸出金償却	1,094	1,109
株式等売却損	37	-
株式等償却	-	134
金銭の信託運用損	41	16
その他の経常費用	764	1,115
経常利益	9,942	12,431

(単位：百万円)

	前事業年度 (自 2022年 4 月 1 日 至 2023年 3 月31日)	当事業年度 (自 2023年 4 月 1 日 至 2024年 3 月31日)
特別利益	32	34
固定資産処分益	1	-
株式報酬受入益	31	34
特別損失	368	531
固定資産処分損	66	103
減損損失	161	243
その他の特別損失	140	184
税引前当期純利益	9,605	11,933
法人税、住民税及び事業税	201	1,628
法人税等調整額	1,126	1,663
法人税等合計	1,327	3,292
当期純利益	8,277	8,641